



亀中だより

No. 11 令和7年6月11日 文責 岡田

For The Students!

もっと好きになれる！亀山市の未来について考える ～亀山市中学生議会に向けて出前授業～

都道府県や市町村は、一般的に地方公共団体あるいは地方自治体と呼ばれています。その地域の住民が、その地域の行政を自分たちの手で処理していくことを「地方自治」というわけですが、簡単にいえば、その地域住民の意思を決定する機関として市議会が設置されています。つまり市議会や市議会議員は、市民の代表として、それぞれの要望や意見を市の行政に反映させていく役割を果たしているわけです。

亀山市議会では、これからの亀山市を背負っていく中学生のみなさんに、そうした地方行政や市議会の仕組みや役割などを生徒のみなさんに知ってほしいとの願いから、今回の授業を実施していただきました。そして8月には昨年が続いて、実際の議場を使っての中学生議会の開催を計画していただいています。5月29日(木)には、3年生の全クラスにおいて、岡本公秀議長、森英之副議長をはじめ、鈴木達夫議員、森美和子議員、福沢美由紀議員、今岡翔平議員、櫻木善仁議員、古田吉昭議員にお越しいただき、出前授業を開催していただきました。亀山市の概要、亀山市の仕事、市議会の仕事、市議会議員の仕事などを教えていただき、これからの亀山市を考えるきっかけをいただきました。みんなが思う亀山市の未来はどんな姿でしょうか。やがて亀山市を背負っていくであろう、みなさんが、快適で住みやすい“まちづくり”を行っていくためには、市民も自ら考え、自分たちが声を上げたり、実行していくことも必要です。今回の学びを大切に、明日の亀山市を考えていってください。



なお、8月の中学生議会には、亀山中学校3年生からも中学生議員として参加することができます。ぜひ参加してみたいという生徒のみなさんの応募を待っています。(詳細は学年の先生から)

1年生校外学習 西野公園へ

5月27日、1年生の校外学習を行いました。入学から2か月近くが過ぎようとしていますが、クラス対抗のドッジボールや体育祭に向けた大縄跳びの練習などに、クラスとしての高まりを見ることができました。体育祭当日は、この経験がしっかりと生かされた活動を各クラスが見せてくれました。



2年生国際交流授業



5月26日、29日、30日の三日間に分けて2年生外国語の授業で、これまでに学習した英語を実践的に活用する機会としてオンライン国際交流を行いました。インドネシア、ネパール、トルコの同世代の学生と自己紹介や趣味などについて、英語でのコミュニケーションを楽しみ、伝わる喜びを感じることができました。また、海外とのつながりへの関心を高める貴重な機会となりました。